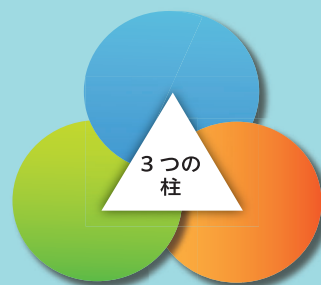


国際協力

3つの柱



1 海外諸都市への技術的助言

23区とともに、環境省等が進める海外諸都市への支援事業に継続的に参加し、現地行政担当者等に対して、ごみの分別・収集や清掃工場の建設・運営に関する知見を伝え、環境対策等を助言しています。



駐日オーストラリア大使館にて国際関係機関とパネルディスカッション（2024年）

2 海外人材の育成支援



目黒清掃工場で工場長から説明を受ける
ベトナム社会主義共和国の天然資源環境省大臣（2024年）

廃棄物問題の根本的な解決のためには、海外人材の育成が不可欠です。23区とともに、国や関係機関からの研修生の受入れの要請等に対し、収集現場や清掃工場の視察、座学による講義等も交え、効果的な学習の機会を提供しています。

3 パートナーシップの推進

国際協力事業を推進していくには、関係機関や区民との連携強化が不可欠です。そのため、国際貢献に係る区民向け広報の充実や職員の人材育成に力を入れることで、さらに質の高い持続可能な国際協力事業を推進しています。



海外のごみ問題をテーマとした区民向け研修会（2024年）